



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより 第2号
令和6年4月12日
川越中学校は先輩の姿から
学べる学校です！

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」

学校教育目標 『豊かな心』を土台とした「確かに生きる」力の育成のもと

- ・自分を大切にする
 - ・他者を大切にする
 - ・粘り強くやりきる
 - ・人を大切にする
 - ・安全で安心できる
 - ・地域や保護者とともにある
- 生徒 学校 づくりを目指します

始業式 入学式準備 入学式 対面式・・・
誇れる上級生、見習う下級生、誇れる川越中学校へ
想いを「つなぐ」。

先輩たちから受け継いできたもの・・・
『川越中学校は、先輩の姿から学べる学校です』



4月8日(月) 始業式・入学式。4月9日(火) 対面式。令和6年度の川越中学校教育活動がスタートしました。当初の計画では、9時00分開始の始業式。8時45分から体育館に入り、2・3年生の様子を見た私(校長)の目の前の姿は、生徒たちだけで3年1組から2年5組までが先生の指示を受けることなく、教室から整然と整列し、2列を保ち列を乱すことなく全員が始業式を受ける態勢を整えたてくれた姿に感動しました。

しかし、始業式で体育館に入場をする際、新しいクラスの出席番号が把握できていなくて、体育館下足箱にそろった状態で綺麗にならべることについては課題が残りました。しかし、翌日の対面式ではその課題もすっかりとスリッパが揃う綺麗に並んだ下足箱になっていました。このような「スリッパを綺麗に並べる」という小さなことかもしれませんが、このような当たり前のことが当たり前にできることを大切にしていきたいと思えます。10分前の8時50分、『みんなの頑張りで10分早い始業式』が行われました。とっても新鮮でその行動が上級生としての自覚を感じとることができた一場面です。みんなの成長する姿は本当に頼もしいです。



【始業式で伝えた想い(校長として)】

「思い通り」という道があったとすると、校長先生は56年間の中で、1度も通ったことがない道かもしれません。この「思い通り」という道を歩ける人は、限られた人だけかもしれません。石川先生が毎日の学年通信の中で、「通らなくてはいけな道」という言葉を紹介していました。良いクラスにしていくために、自分を磨いていくため

には「通らなくてはいけな道」ということを……。また、小坂先生の学級通信には、「大変」と書いて「大きく変わる」ということを紹介する内容が紹介されていました。その石川先生と小坂先生の通信からかの言葉を引用して、みなさんに伝えたい想いを紹介します。**思い通りってどんな道?! 通ったことある?!**

新年度が始まる今、みなさんには1年後の今をイメージして、どんな自分になりたいかを考えてほしい。高校受験に向けて自分の目指す進路実現に向けて頑張るなど……。学校の勉強をもっとわかるようにできるように頑張りたいなど……。できた、できるようになった自分であるために、今までの自分よりもっと大きくかわりたいと思いを大切にしてほしいから、「今までよりも大変な思いをしてください」。そして、1年後の自分を目指すためにも**「通らなくてはいけな道」がしんどくても、自分から逃げないで大変な思いをしてでも着実に「通らなければならない道」を進んでほしいと思えます。**そして、1年間の関わることを通して大切にしてきた「仲間」とともに助け合い、支え合いながら。一生懸命に大変な思いをしながら頑張った先には、必ずできるようになった自分や、成長をした自分が待っていると思えます。だからこそ、この1年をみんなで頑張り、みんなで新しい自分づくり、仲間づくりを大切に取りくんでいきましょう！新学期の今日もみんな元気で登校してくれてありがとう。

大変って ←→ 大きく変わるってこと。大きく変わるって大変な思いをすること

大切にしたい学級づくり・学年づくり・仲間づくりの真ん中にある『通信』

川越中学校では一昨年・昨年度と人権学習に時間をかけて取り組んできました。そして、学級通信、学年通信を通じて、子どもたちが「関わること」を通して感じること、気づきなど日々の生活の中で感じる思いを言葉にして、通信を通じてつなげてきました。そして、クラスづくりを大切にしてきました。そして、「自分を語る」。「その思いを受け止めることができる仲間」。学年ごとに取り組んできた「クラストークキング」。「関わりを大切にしてきた取り組み」そのような仲間づくりを大切にしてきました。川越中学校には人権尊重の風土が根付き始めています。自分も含めて、「周りの人のことを想って行動すること」。そこには、周りへの気配り、思いやり、優しさなど一人一人を大切にするという思いが込められています。大切なみなさんの一人一人の人権を守ることもつながります。川越中学校の先生方は、「通信」を大切にしています。この通信では、担任や学年主任の先生方が「自分を語る」ことから始めています。そして、みなさんが「通信やデイリーノート」に自分の思いや考えをわかりやすい言葉（文字に）にして語ってくれています。先生と生徒が一緒になってその思いを共有しながら、日々共に考え、よりよい学級、学年、学校づくりをすすめています。



【「入学式準備」をありがとう！体育館や教室には「先輩たちの一生懸命」がいっぱい！】



4月8日（月）始業式後、2・3年生では、大切な後輩（新入生）を気持ちよく迎えるために入学式準備を行いました。新しいクラスになったばかりの仲間と協力し合い、入学式会場である体育館や新入生を迎える教室の掃除や教科書の準備などを丁寧に、一生懸命取り組んでくれました。教科書の準備には、2年生が担当してくれました。南館1階から重い教科書を何度も階段で運ぶ人、教室にキレイに教科書を確認用紙と一緒に並び方になるようにきちんと仕上げてくださいました。3年生は体育館を中心に準備をしてくださいました。みんなのおかげで入学式が予定通りに、そして、1年生のみなさんが川越中学校1日目を頑張ることができたのだと思います。

2・3年生の先輩の表情には、「やらされている作業」ではなく、「自分から率先して後輩となる大切な新入生のために」というあたたかい気持ち笑顔としてあらわれていました。みんなの頑張りを見て、心があたたかく嬉しい気持ちになりました。みんな本当にありがとうございます。心から感謝します。

やっぱり、川越中学校は、人のためにみんなで一生懸命に頑張れる学校です！

【 整然と、緊張感と保護者のみなさんの優しさの中で。「令和6年度入学式」 】

始業式と同じく、8日（月）の午後13時30分。川越中学校体育館において「令和6年度入学式」が行われました。140名の新入生が仲間入りをしてくれました。入場する場面から、新担任の先生に続き、堂々と前をしっかりと向いて入場してくる姿と、校長の式辞をしっかりと顔を上げて聴いてくれる表情からは、これからの中学校生活にしっかりと取り組もうとする意欲や思いが感じ取れました。

新入生代表（新入生誓いの言葉）、1年4組の「寺本 明紗（てらもと めいさ）さん」。



暖かな春の訪れと共に、わたしたち新入生140名は新しい制服に身をつつみ、川越中学校の1年生として入学式を迎えました。本日、わたしたち新入生のために、このような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。わたしたちは、6年間の小学校生活を終えて、中学校への期待と不安があります。中学校の学習は、今までよりも内容が難しくなり、小学校にはない定期テストなどもあります。日頃から計画的に勉強を進めたいと思っています。また、体育祭・文化祭などの学校行事、新たな仲間との出会い等楽しみなことも多くあります。それらすべてを充実したものにできるように、一日一日を大切に過ごしていきたいです。（裏面に続く）

一度しかない中学校生活を悔いのないものにするために、今、何をやるべきなのかを考え、中学生としての責任と自覚を持ち、勉強や部活動に全力で取り組んでいこうと思います。そして、たくさんの出会いを大切にして、仲間との絆を深め、この3年間で最高の思い出をつくっていきたいと思っています。

最後になりますが校長先生をはじめ、先生方そして先輩方、あたたかいご指導をよろしくお願いいたします。

令和6年4月8日 新入生代表 1年4組 寺本 明紗(てらもとめいさ)

寺本 明紗さんの言葉を目の前で聴き、明日への想いや希望に満ち溢れた表情で、堂々とした姿に安心をすることも、大切な子どもたちを精一杯支え、一生懸命な子どもたちを全力で応援しますという気持ちを新たにしました。

入学式の言葉でつなぐ (生徒会長 3年4組 研屋 杏虹 (けんや あこ) さん)

入学式の歓迎の言葉として、在校生 (先輩) を代表して、3年4組の「研屋 杏虹さん」があいさつをしてくれました。内容はすべて杏虹さんが自分で考え、この2年間を振り返りながら、川越中学校が大切にしていることをわかりやすい言葉を選びながら、堂々と新入生のみなさんに向けて歓迎の言葉として伝えてくれました。



みなさんこんにちは。生徒会長の研屋 杏虹です。1年生のみなさん。入学おめでとうございます。これから川越中学校での3年間がはじまります。初めは不安になったり、わからないことの方がたくさんあると思います。でも、安心してください。川越中学校は先輩の姿から学べる学校です。

なので、いつでも聞いたり、話しかけたり先輩をたよってください。そして、生活していく中で大事にしてほしいことがあります。

それは、関わりです。川越中学校では、ずっと関わりを大切にすごしています。なので、気軽に周りとお話をしたり活動をし、どんどん仲を深めていってください。そうすれば、もっと楽しくなると思います。どんどん仲を深めていってください。そうすればもっと楽しくなると思います。これから3年間でたくさん思い出をつくれる学年にしていきましょう。

在校生代表 生徒会長 3年4組 研屋 杏虹

研屋 杏虹さんの言葉は、本当に嬉しいです。2年間の中で、研屋杏虹さん自身が大切なことだと思って取り組んできたことや、生徒会長として学校全体を見て、大事にしていることを、わかりやすく言葉を選びながら伝えてくれました。本当にありがとう。

【 4月9日新年度2日目 生徒会本部役員主催の「令和6年度 対面式」 】

生徒会本部役員が中心となって取り組んだ『対面式』。「川越中学校は先輩の姿から学べる学校です」。(入学式翌日。今日、新たな出会いがはじまりました。そして新しい川越中学校へ。2・3年生の先輩の言葉、行動の一つ一つから、1年生は学べるのがいっぱい。1年生のみなさんは着実にステップを踏みながら中学生としての階段を昇っています。頑張れ1年生！みんなには頼もしい先輩が、先生たちが見守ってくれていますよ！

新入生代表あいさつ 1年2組の「市川 葵唯 (いちかわ あおい) さん」。



今日は私たち新入生のために、対面式という素敵な式典を開いてくださり、ありがとうございました。入学式から川越中学校の一員となり、今はまだ期待と不安が入り混じってドキドキしています。そんな中、新しい通学路を新しい自転車に乗って、これから始まる新しい生活について、友だちと楽しく話しながら登校してきました。

環境が変わることに対する不安もありますが、これからは何事も一つ一つ一生懸命に励み、学業と部活動を両立 (裏面に続く)



させたいと思います。また、新しい友だちをたくさん作り、仲間とともに悔いのない充実した中学校生活を送りたいと思います。まだまだ未熟な私たちですが、よろしくお願ひいたします。

令和6年4月9日 新入生代表 1年2組 市川 葵唯 (いちかわあおい)

市川 葵唯さんの言葉を先輩たちも、1年生のみんなも一生懸命に話を聴いていましたよ。それだけ、言葉に大切な想いをのせて、一生懸命に堂々とあいさつをしてくれたからだと思います。新たに140名の仲間が加わりました。川越中学校全校生徒460名のみんなで、今を全力にがんばっていきましょう！

いつも、1年生のみなさんのそばには、優しい先輩たちがいます。そして、先生たちがいます。心配なとき、不安なとき、つらいとき・・・いつでも先輩や先生たちに相談をしてくださいね。



対面式の言葉でつなぐ (生徒会副会長 3年4組 小川波琉樹 (おがわはるき) さん)



1年生のみなさん、入学おめでとうございます。川越中学校へようこそ。入学して2日目ですが、今日こうやって2、3年生を前にして緊張していますか？僕たちはみなさんの先輩です。わからないことや不安なことがたくさんあると思いますが、遠慮なく僕たちに聞いてください。一緒に川越中学校の一員として頑張りましょう。

さて、少し中学校生活について説明したいと思います。小学校と違うところはたくさんあります。まず、一番大きな違いは授業です。教科ごとに先生がかわります。そして、授業が進むのも小学校に比べて早いです。また、小学校のときのように毎日宿題があるわけではなく、「自分で考えて勉強をすることが大切」になってきます。その日に習った教科の教科書を読み返したり、ノートを見直したり、ワークに取り組んだり、予習をしたりと自分でやらないとまとめてテストを行うので、テストのときに大変です。

テストの前になると部活動が休みになります。しっかりと勉強に取り組むためです。コツコツと頑張りましょう。他にも、小学校と違うところは、部活動が始まることです。自分が3年間続けられる部活動や校外活動に入り、仲間と頑張ります。その中で先輩・後輩の関係も大切に学んでいきます。

また、小学校では色々なことが自由だったかもしれませんが、義務教育最後の3年間を過ごす中学校では、学校生活の中でルールやマナーを大切にします。いつ外に出ても恥ずかしくない格好をしていきたいです。また、言葉使いもきちんとできるようにしましょう。先生や先輩をはじめ、目上の人に対する言葉使いはタメ口ではいけません。中学生として恥ずかしくない言葉使いができるようになります。

今、話をしている僕は生徒会副会長の小川です。小学校では児童会役員でしたが、中学校では生徒会という、学校の代表である僕たちが学校行事の中心となったり、生徒議会を開き、学校をより良くしていくために話し合ったり、日々の活動に取り組んでいます。



最後に川越中学校の生徒会として大切にしていきたいのが『あいさつ』です。友だち同士、先生や学校へのお客さん、地域の中でも元気よくさわやかな『あいさつ』をしていきましょう。これから1年生のみなさんのサポートを僕たち上級生がしていきたいです。いろんなことに挑戦し、実りのある3年間にしていきたいでしょう！ 在校生代表 生徒会副会長 3年4組 小川 波琉樹